SlackBot プログラムの仕様書

2020/4/28 松田 陸斗

1 はじめに

本資料は 2020 年度新人研修課題にて作成した SlackBot プログラムの仕様についてまとめたものである.本プログラムで使用する Slack とは, Web 上で利用できるチームコミュニケーションツールである.

2 概要

本研修で作成した SlackBot は, Slack で"@matsudabot"から始まるチャットに反応し,続く文字列によって実装した機能を呼び出すものである.本研修で作成した SlackBot は以下の機能を持つ.

- (1) 天気を取得し,表示する機能
- (2) ニュースを取得し,表示する機能
- (3) クイズを出題する機能

3 機能

3.1 天気機能

天気を取得するために, Weather Hacks という API を利用した. Weather Hacks は URL のパラメータに地域別に定義された ID を指定する. 例に, 久留米の天気を取得する URL を以下に示す.

http://weather.livedoor.com/forecast/webservice/json/v1?city=400040

実装では,地域名と ID の対応表を作成し,地域名を入力から受け取ることができる仕様にしている.

3.2 ニュース機能

ニュースを取得するために, NewsAPI を利用した. NewsAPI で提供されている API には, トップニュースを取得するための API と, すべてのニュースを取得する API の二種類がある. 実装では, 検索ワードを指定した場合には, すべてのニュースから検索し, 検索ワードの指定がない場合には, トップニュースからニュースを取得している. また, 表示するニュースの件数を指定することができる.

3.3 クイズ機能

クイズを取得するために, OPEN TRIVIA DATABASE という API を利用した. OPEN TRIVIA DATABASE はデータベースからクイズをランダムに取得できる API である.

4 動作環境

本プログラムは, Heroku上で動作させることを想定している.

項目 内容 OS Debian 10 CPU Intel(R) Core(TM) m3-6Y30 CPU @ 0.90GHz 1.51GHz メモリ 512MB Ruby ruby 2.5.5p157 Ruby Gem bundler 2.1.4 termann 1.0.2 ${\rm rack}\ 2.0.4$ rack-protection 2.0.1 sinatra 2.0.1 tilt 2.0.8

表 1 動作環境

本プログラムの動作環境を表1に示す.なお,本プログラムは表1の環境で動作確認済みである.

5 使用方法

本プログラムは Heroku 上で動作するため, Heroku ヘデプロイすることで実行できる. Heroku には以下のコマンドを実行してデプロイできる.

\$ git push heroku master

5.1 天気機能

天気を取得するための最も簡素なメッセージは以下である.

@matsudabot (地域名) の天気

"(地域名) の天気"の後に文字があっても正常に呼び出される、実際に想定されるメッセージの例を以下

に示す.

@matsudabot 岡山の天気は? @matsudabot 神戸の天気を教えて

ただし,"(地域名)の天気"の前に文字を入れてはならない.

5.2 ニュース機能

ニュースを取得する機能は以下の2つに分けられる.

- (1) トップニュースからニュースを取得する機能.
- (2) すべてのニュースから検索ワードを含むニュースを取得する機能.

5.2.1 トップニュースから取得

検索ワードを指定しない場合 , トップニュースからニュースを取得する . ニュースを取得するための 最も簡素なメッセージは以下である .

@matsudabot ニュース

5.2.2 検索ワードを含むニュースを取得

検索ワードはダブルクォーテーションでしていする.検索ワードを含むニュースを取得する最も簡素 なメッセージは以下である.

@matsudabot "(検索ワード)"ニュース

5.3 クイズ機能

クイズを取得するための最も簡素なメッセージは以下である.

@matsudabot クイズ

6 エラー処理と保証しない動作

保証しない動作を以下に示す.

- (1) ニュースの検索ワードに"件"が入っている場合.
- (2) ニュースの検索ワードに数字が入っていて,表示件数をしていする場合.

(3) クイズの回答に 30 分以上かかる場合.

参考文献